(研究生)

令和7年度(2025年度)

沖縄県立芸術大学 音楽学部

研究生出願要項

令和7年度(2025年度) 沖縄県立芸術大学音楽学部 研究生出願要項

沖縄県立芸術大学学則第60条の規定により、本学において、研究生として特定の専門事項について研究指導を志願する者は、次により出願してください。

第60条 学長は、本学において、特定の専門事項について研究を願い出る者がある場合は、教育研究に 支障がないときに限り、当該学部の教授会の議を経て研究生として入学を許可することができる。

> (前期:令和7年(2025年)4月入学) (後期:令和7年(2025年)10月入学)

1 研究期間 1個学期(前期)令和7年(2025年)4月1日~令和7年(2025年)9月30日

(後期) 令和7年(2025年) 10月1日~令和8年(2026年) 3月31日

2個学期(前期)令和7年(2025年)4月1日~令和8年(2026年)3月31日

(後期) 令和7年(2025年) 10月1日~令和8年(2026年) 9月30日

2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- (3) 外国人留学生は、修学に必要な日本語を理解できる者。(日本語能力試験 N2 以上等)

3 選考方法

沖縄文化、音楽学、作曲理論コースにおいては、小論文又は作品の提出を求める。それ以外のコースについては、演奏又は演技の録音録画物を求める。

詳細については、別表「選考にかかる課題及び注意事項」参照の上、希望コース学科室に問い合わせること。

但し、令和7年3月本学卒業見込み者で、学部と同一専門分野で志願する者については免除とする。

4 出願期間

以下の期日までとする。 (日本時間、以下同様)

ただし、日本国内から発送された書類は、出願期間最終日までの郵送発信局消印があるものに限り受理する。

(注意) 外国から出願する場合は、郵送発信局消印日付に関わりなく日本時間の出願期間最終日の午後5時まで に到着したものを有効とする。

(ア) 国内在住者

前期(令和7年4月入学):令和7年2月3日(月)~令和7年2月14日(金)まで後期(令和7年10月入学):令和7年8月8日(金)~令和7年8月22日(金)まで

(イ) 国外在住者

前期(令和7年 4月入学):2024年11月1日(金)~2024年12月27日(金)まで後期(令和7年10月入学):2025年4月28日(月)~2025年6月27日(金)まで

5 出願方法及び提出書類

本出願はオンライン出願で行う。大学ウェブサイトからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと。

オンライン出願の際は、入学考査料支払後に入学志願票が入手可能となる。

入学考査料について

- (1) 9,800円(納入方法はオンライン出願ページの指示に従い、以下の期日までに納付すること。クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー(Pay-easy)による納付が可能)
 - (ア) 国内在住者

前期(令和7年4月入学):令和7年2月14日(金)まで後期(令和7年10月入学):令和7年8月22日(金)まで

(イ) 国外在住者

前期(令和7年4月入学):2024年12月27日(金)まで後期(令和7年10月入学):2025年6月27日(金)まで

- (2) クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー (Pay-easy) の場合は、別途手数料がかかる ため留意すること。
- (3) いったん納入した入学考査料は原則返還しない。

オンライン出願に際しては、入学志願票を含む下記書類を郵送(書留郵便で速達)もしくは持参により提出する必要があり、その提出までが出願手続となるので留意すること。なお、持参により提出する場合には、出願期間最終日の午後5時必着とする。

*出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

オンライン出願ページ(URL: https://www.okigei.ac.jp/examination/application-online.html) *封筒の表に『音楽学部研究生出願書類在中』と朱書すること。

■提出書類一覧

	入学志願票	ア 入学考査料支払後に、登録したメールアドレスにマイページ の URL が送付されるため、マイページから入学志願票をカラー 印刷し提出すること。 イ 外国人は、「氏名(漢字)欄」は、入学志願者の旅券に記載 の英字氏名で入力し、「氏名(カナ)欄」は、入学志願者の氏名をカタカナで入力すること。 ウ 現住所は、本学からの通知等が確実に受け取れる郵便番号・住所を入力すること。入力時の住所でよい。(以下の書類も同様に) エ 「最終学歴欄」は、卒業(修了)年月日、学校名、所在地を入力すること。 オ 「学歴欄」は、高等学校入学以降の学校名、所在地名、修業年限、入学年月日、卒業(修了)年月日を年月日順に入力すること。 カ 入学志願票には上半身、無帽、正面、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロードすること。不鮮明、背景が暗い、無背景でない、加工を施している、本人確認が困難等の写真は使用できない。
2	研究計画書	本学所定様式に必要事項を日本語で記入すること

3	選考に係る提出課題	別表「選考に係る課題及び注意事項」参照
4	成績証明書	・出身大学長が証明したもの(原本)を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。 (出願者が訳し、署名したものでも可とする) ※本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。
5	卒業証明書又は 卒業見込み証明書	・出身大学長が証明したもの(原本)を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。 (出願者が訳し、署名したものでも可とする) ※本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。
6	日本語能力を証明できる書類および旅券の写し等(外国人のみ)	・外国人は、日本語能力試験(N2以上)や日本留学試験(日本語)などの公的機関又は日本語を学習した機関による成績に関する証明書及び在留カード(もしくは外国人登録証明書)両面の写し又は旅券の写しを提出すること。(*提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。)
7	その他の書類	・入学志願者か配偶者、又は一親等親族が入学の日(前期4月1日又は、後期10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する者(県内居住者という)は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。また、配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、入学志願者との親族関係が確認できる戸籍謄本も提出すること。

6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地 沖縄県立芸術大学 教務学生課 (音楽学部) TEL (098) 882-5058

7 出願上の注意

- (1) 出願前に指導を希望する教員の専攻・コースに連絡し、必ず事前相談を行った上で希望指導 教員欄を入力すること。ただし、希望に添えない場合がある。
- (2) 提出書類に不備又は記載漏れのある場合は、受理しない。
- (3) 次のことをすると不正行為となり、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
 - ・入学志願票等の記載事項に虚偽の記入がある場合
 - ・研究計画書、作品、論文等の全部又は一部を入学志願者本人以外の者に作成させた場合
 - ・録画物等の全部又は一部が入学志願者本人以外の者によって演奏・演技されている場合(作曲作品を除く)
- ・研究計画書、録画物、作品、論文等において、生成AIの出力結果が使用されていると判断された場合
- (4) 障がいを有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。
- (5) 下記コースを志願する者は、次の声種、楽器種等から1種を選択し、出願すること。 (※楽器種により指導体制の状況によっては受け入れられないことがあるので、出願前に相談す ること。)

(コース)	声種、楽器種		
声楽	ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、カウンターテノール、テノール、バリトン、バス		
弦楽 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス			
管打楽	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、アルトサクソフォーン、ホルン、 トランペット、テナートロンボーン、バストロンボーン、テューバ、打楽器		
琉球古典音楽	歌三線、琉球箏曲		

8 合格者の発表

選考結果は、3月又は9月下旬までに志願者(国外在住者については2月又は7月下旬)に対し、 合格通知書及び入学者心得(入学手続書類等)を郵送する。電話等による合否の照会には応じない

9 入学手続等

合格通知後、指定された期限内に手続きを済ませること

- (1) 手続期間 入学者心得にて詳細は通知します。
- (2) 入学料及び聴講料等の納入
 - (ア) 入学料 県内居住者 84,600円、その他の者 153,600円 納入期間 入学者心得にて詳細は通知します。
 - (イ) 聴講料 前期:178,200円、後期:178,200円(月額:29,700円)

納入期限 前期:令和7年4月末日まで

後期:令和7年10月末日まで

- *聴講料は、授業登録後に本学が通知する振込依頼書にて納入を行う。
- *在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。
- *研究期間が2個学期にわたる場合は、徴収期限を2回(前期・後期)に分けて徴収する。
- *納入期限が土日祝祭日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものとして取り扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料は原則還付しない。
- (3) 入学後、入学式及びオリエンテーションはありません。指導教員との調整を行って下さい。

11 その他

- (1) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン(またはタブレット等)及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (2) 本学の研究生が研究期間の延長を希望する場合は、事前に教務学生課まで問い合わせ、現在の期間修了1ヶ月前までに研究期間延長願(所定様式)を提出すること。ただし、2年を超えて在学することはできない。
- (3) 研究生には単位を与えないが、指導教員及び科目担当教員が必要と認めた授業科目を聴講することができる。また、修了時には、教授会の議を経て研究証明書を交付することができる。

令和7年度(2025年度) 沖縄県立芸術大学 音楽学部 研究生志願者 選考に係る提出課題及び注意事項

*提出課題は出願書類と併せて送付すること。

声 楽 コ ー ス:10~15 分程度の任意の楽曲 (アリア、歌曲を含む)をDVD、USBメモリのいず れかに録画すること。

ピ ア ノ コ - ス:古典派の任意のソナタの1つの楽章(但し緩徐楽章を除く)及びその他の作曲家の 任意の楽曲2曲合わせて合計15分程度をDVD、USBメモリのいずれかに録画す ること。

弦楽 コース:任意の協奏曲より、いずれかの楽章(但し緩徐楽章を除く)演奏時間は10分~15分 程度をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

管 打 楽 コ - ス:任意の協奏曲より、いずれかの楽章(但し緩徐楽章を除く)演奏時間は10分~15分 程度をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

作曲理論コース:作曲作品の楽譜(3曲以内)。録音(CDまたはDVD、USBメモリのいずれか)の添付が望ましい。

沖縄文化コースおよび音楽学コース:

研究計画書の研究題目(研究テーマ)に関わる小論文を 2,000 字程度で作成すること。

- ・Microsoft Word 等の文書作成ソフトによる作成とし、文頭にタイトルと名前を必ず記入すること。
- ・タイトル、名前、参考文献表を除き、本文を 2,000 字程度とする。
- ・基本的には A4 の横書きとし、下段(フッター)にページ番号を示すこと。具体的なレイアウト(1ページあたりの文字数・行数)は任意とする。

琉球古典音楽コース: 昔節5曲の中から1曲をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

琉球舞踊組踊コース: <琉球舞踊>

古典女踊と二歳踊の中から各1演目をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。 <組踊>

古典女踊の中から1演目をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。 組踊、玉城朝薫五番の中から1番の唱えをDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。 と。

【課題及び注意事項に関する問い合わせ先】

声 楽 コース: 音楽表現専攻学科室1 (TEL/FAX 098-882-5057) 作曲理論コース: 音楽表現専攻学科室2 (TEL/FAX 098-882-5089) 管打楽コース: 音楽文化専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5015) 音楽学コース: 音楽文化専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5015) 琉球古典音楽コース: 琉球芸能専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5094)

研究計画書

[希望指導教員]						
[研究期間]	年	月	日 ~	年	月	目
[演奏曲目・演目]						
Farm of the first or the first of the first						
[研究題目						
[研究計画						

年 月 日

志願者氏名 印